

-臨床研究に関する情報および臨床研究に対するご協力のお願い-

国立国際医療センターでは、以前に「新型コロナウイルス感染症（COVID-19）の前向き観察研究」のご協力者からいただいた診療情報を使って、下記研究課題を新たに下記の共同研究機関と協力して実施するために、診療情報を下記研究代表機関に対して提供しています。

この新たな共同研究課題の詳細についてお知りになりたい方は、下欄の本機構での問い合わせ担当者もしくは研究代表機関の問い合わせ先まで直接ご連絡ください。尚、この新たな共同研究課題の研究対象者に該当すると思われる方の中で、ご自身の診療情報を「この研究課題に対しては利用・提供して欲しくない」と思われた場合にも、同じく本機構での研究内容の問い合わせ担当者もしくは研究代表機関の問い合わせ先までお申し出ください。代諾者の方からのお申し出も受け付けています。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

[共同研究課題名] COVID-19後遺症の患者報告式簡易尺度の開発と検証

[共同研究の研究代表機関及び研究代表者]

研究代表機関・研究代表者：京都大学大学院 医学研究科 医療疫学分野 教授 山本 洋介
本研究に関する問い合わせ先：京都大学大学院 医学研究科 医療疫学分野 大学院生 山田 玄
電話：080-5855-2254 (研究専用) (受付時間・曜日) 火～金: 10:00～16:00 (祝日・休日・年末年始を除く)
E-mail: lcbi.study@gmail.com

[利用・提供の対象となる方]

2020年6月に開始された「新型コロナウイルス感染症（COVID-19）の前向き観察研究」（研究責任診療科：国立国際医療センター 呼吸器内科、研究責任者：宮寄英世 院長）への協力にご同意いただいている方

[利用・提供している診療情報等の項目]

診療情報等：年齢、性別、身長、体重、喫煙歴、妊娠の有無、発症前のADL、人種、COVID-19罹患歴、内服薬、併存疾患や免疫抑制状態、COVID-19罹患歴、内服薬、併存疾患や免疫抑制状態、治療薬剤等

[利用・提供の目的] (遺伝子解析研究： 無)

COVID-19後遺症が及ぼす日常生活への影響の評価を目的とした共同研究実施

[主な共同研究機関及び研究責任者]

1. 京都大学大学院 医学研究科 医療疫学分野 教授 山本 洋介

[研究実施期間および主な提供方法]

期間：研究の実施許可日より2026年3月31日までの間（予定）
提供方法：☐直接手渡し ☐郵送・宅配 ☒電子的配信 ☐その他（ ）

[この研究での診療情報の取扱い]

本機構倫理審査委員会の承認を受けた研究計画書に従い、お預かりした診療情報には氏名、生年月日等の情報を削り、個人が特定されることがないように加工をしたうえで取り扱っています。

[国立健康危機管理研究機構における機関長、研究責任者、および、研究内容の問い合わせ担当者]

機関長：国立健康危機管理研究機構 理事長 國土 典宏

研究責任者：国立健康危機管理研究機構 国立国際医療センター 国際感染症センター長 大曲 貴夫

研究内容の問い合わせ担当者：国立健康危機管理研究機構 国立国際医療センター 国際感染症センター 岩元 典子 電話：03-3202-7181（代表）（応対可能時間：平日9時～16時）